

方針に対する 一般質問



西東京市・飛躍の3年目！ 新しい総合計画の策定で、 未来思考のまちづくりを！ 西東京市議会公明党

佐々木 順一
中田 恵美子
小幡 勝巳
岩越 笙子
衣袋 一夫
新井 五郎
鈴木 宏一



青嵐中学校

満児まで拡充したことを高く評価する。今後、未就学児までの拡充を図れ。
市長 財政状況が許せば、未就学児まで拡大したい。
副市長 高齢者見守りネットワーク事業の本格化を図れ。
市長 小学校区単位でネットワークを構築する。
副市長 障害児(養護学校)の卒業後の対策を図れ。
副市長 知的授産所の建設を総合計画の中で検討したい。
副市長 青嵐中学校舎建てかえ問題
副市長 青嵐中学校舎建てかえのコンセプト、建設工事の16、18年度プレハブ校舎での対応に冷暖房・体育授業などの施設や教育環境に万全の配慮を図れ。
市長 市長会で異議を申し入れて、休日及び夜間の小児科専門体制を医師会と調整している。
副市長 医療無料化が3歳未満児に
副市長 乳幼児医療費助成制度の所得制限撤廃を3歳未満児まで拡充したい。

教育環境の改善と充実を
副市長 学校に扇風機の設置、屋上緑化・植樹を図れ。
副市長 3年計画で全教室に設置する。校舎の大規模改修時に実現したい。
副市長 中学校給食の全校実施を
副市長 試行的に実施された学校の評価と課題、全校実施の時期を示せ。
副市長 当日注文が便利・家庭的な献立が好評で残菜がほとんどない。チケットの採用、価格等が課題
副市長 2学期を目標に実施する。不登校児童対策の充実を
副市長 不登校の子もたちを出さないために、子ども心の叫びを早く察知し、聞いてあげる小学校のスクールの派遣人員の増員と派遣時間の拡充を図れ。
副市長 学校と教育相談課を中心に取り組みを検討する。
副市長 子育てブックスプロジェクト事業の実施を図れ。
副市長 6月ごろ3、4カ

月健診で実施したい。
副市長 青少年センターの建設を
副市長 市では、中高生向けの施設がない。青少年の意見を聞き、施設を建設せよ。
副市長 総合計画に反映する。
副市長 事業決定した都市計画道路の沿道で、完成前に用途変更の実施を図れ。
副市長 東京都と交渉する。
副市長 栄町の公園予定地が競売に
副市長 栄町の住民が強く要望した「遊水池機能の白子川親水公園」用地の国有地が競売された。市の怠慢である。今後の治水対策に対する見解を示せ。
副市長 都市計画道路に貯留管を敷設して解消したい。
副市長 市民生活安全条例の策定を
副市長 武蔵野市等が制定している市民生活安全条例の早期策定を図れ。
副市長 16年3月に条例化を
副市長 富士町地域に複合コミュニティの建設を図れ。
副市長 可能な限り検討する。

本年度は、飛躍の3年目を迎えている。公明党は市議選で、7人が全員当選し、保谷高範市長とともに、庶民の目線を原点に、活力あるまちづくりに取り組む。
副市長 「総合計画」は、市の将来像を明示する重要な計画である。未来思考の観点で、ダイナミックな計画を策定せよ。市政の見通しについて、新庁舎建設構想について見解を示せ。
市長 一般財源の大幅な増収は期待できない。行政改革の推進で、行政の体質のスリム化と、財源の

効果的・計画的な活用を図る。2庁舎体制のコスト増と市民の窓口問題の抜本的解決策の是非を含めて検討。ひばりヶ丘駅北口まちづくり整備事業の早期実現を
副市長 ひばりヶ丘駅北口のまちづくりは、地域経済活性化の大きな可能性を秘めており、市街地整備事業に位置づけ推進を図れ。
市長 住民アンケートを実施して北口構想を練り、関連する都市計画道路の整備を視野に入れ、駅北口の整備を進めていく。
住民被害に万全の対策を

副市長 ひばりヶ丘団地の建てかえや、団地周辺で民間大型マンションが続々と建設されて、人口が約1万6千人急増する。学校・こみ・防災等の行政需要の対応、建設工事中の住民被害の対策を示せ。
副市長 今後公園と協議し、公益的施設の整備を図る。住民の立場で解決を図る。
副市長 はなバス、事業の充実を
副市長 合併効果事業として市民の高い評価を得ている。事業計画推進の財政負担第4ルート以西原町への延伸と時間延長を図れ。

市長 一定の財政負担を考慮し、市民要望にこたえたい。運用の中で検討する。緊急時地域医療対策を図れ。
副市長 乳幼児を抱えた母親の不安に、都立清瀬小児病院の存続交渉、地域の緊急時小児医療対策を図れ。
市長 市長会で異議を申し入れて、休日及び夜間の小児科専門体制を医師会と調整している。
副市長 医療無料化が3歳未満児に
副市長 乳幼児医療費助成制度の所得制限撤廃を3歳未満児まで拡充したい。

副市長 多様な学習活動の教室空間、バリアフリー化等を図り、地域とともに学ぶ場、地域に開放された施設としたい。エアコンを完備し、快適な教育環境の万全な確保を図りたい。

副市長 多様な学習活動の教室空間、バリアフリー化等を図り、地域とともに学ぶ場、地域に開放された施設としたい。エアコンを完備し、快適な教育環境の万全な確保を図りたい。

副市長 多様な学習活動の教室空間、バリアフリー化等を図り、地域とともに学ぶ場、地域に開放された施設としたい。エアコンを完備し、快適な教育環境の万全な確保を図りたい。

市民力、地域力で、安心・共生・コミュニティ豊かな街 生活者ネットワーク

渡辺 嘉津子
保谷 七緒美
森下 典子

総合計画について
副市長 合併効果を生かすため、公共施設適正配置計画を総合計画に生かす。
副市長 総合計画や個別計画と整合を図り、配置計画を策定する。
副市長 先に公共施設適正配置計画を作成し、計画的に公共施設の有効活用を進めよ。
副市長 コミュニティの豊か

な地域は問題解決能力が高く安心な街になる。コミュニティ政策を計画の中の大きい柱に位置づけよ。
副市長 協働の概念の中に入れていく。
副市長 本市は文化政策の取り組みがおかれている。総合計画に位置づけよ。
副市長 位置づけていく。
新庁舎問題は慎重に

副市長 市長は2庁舎問題解決のため新庁舎の検討を総合計画に位置づける考えだが、合併協議事項の、当面新庁舎は建設しないを守れ。
副市長 合併協議の決定は変わらないが、庁内で慎重に検討する。
副市長 2庁舎体制の不都合、新庁舎の建設費、維持費等を市民に明らかにし、市民

意見を聞く。
副市長 それらの指摘も含めた基礎調査をし、整理がついたら議会に報告。市民意見の聴取はその段階で協議。
副市長 ネットへの接続の判断は自治体で決められる。個人情報漏えいを危惧する市民がいる中で、市民意向調査を求め、また多額の税負担から費用対効果を示せ。
副市長 今は考えていない。
副市長 西東京市の外に出た漏えいの責任はどこになるか。
副市長 都道府県の管理だが、事業の事象により判断。
副市長 リサイクルプラザについて

副市長 啓発・学習の拠点から消費者センターで十分。プラスチックのストックヤードや生ごみ堆肥化のモデルとしての循環の拠点にせよ。
副市長 用途地域変更が必要なので難しい。機能面については市民懇談会を開催し、市民意見を聞き、検討する。
副市長 プレイパークの実現を
副市長 従来の公園で禁じられている、木登りやいかだ遊び等の冒険ができるプレイパークの実現を目指す。市民グループが活動している。子どもの居場所・遊び場として必要だ。実現の展望は、
副市長 子育て支援計画を踏

副市長 子育て支援計画を踏

副市長 子育て支援計画を踏

財政運営の健全化を図り、合併効果を示せ

市民クラブ

相馬 和弘
猪野 滋

副市長 本年度は市税が大幅に落ち込み、今後も右肩下がりの税収になると思われる。財政見直しについて問う。また、税外収入、課税

副市長 本年度は市税が大幅に落ち込み、今後も右肩下がりの税収になると思われる。財政見直しについて問う。また、税外収入、課税

副市長 本年度は市税が大幅に落ち込み、今後も右肩下がりの税収になると思われる。財政見直しについて問う。また、税外収入、課税

副市長 本年度は市税が大幅に落ち込み、今後も右肩下がりの税収になると思われる。財政見直しについて問う。また、税外収入、課税



公園で遊ぶ子どもたち